

Autodesk® AutoCAD LT® 2020

動作環境

オペレーティング システム

- Microsoft® Windows® 7 SP1 (64 ビットのみ。KB4019990 のインストールが必要)
- Microsoft® Windows® 8.1 (64 ビットのみ。更新プログラム KB2919355 のインストールが必要)
- Microsoft® Windows® 10 Anniversary Update (64 ビットのみ。バージョン 1803 以降)

ブラウザ

- Google Chrome (AutoCAD Web アプリ用)

CPU の種類

最小

- 2.5 ～ 2.9 GHz のプロセッサ

推奨:

- 3 GHz 以上のプロセッサ

ネットワーク

配置ウィザードによる配置に対応

ライセンス サーバーと、ネットワーク ライセンスに依存するアプリケーションを実行するすべてのワークステーションは、TCP/IP プロトコルで動作する必要があります。

Microsoft® または Novell TCP/IP プロトコル スタックが使用可能です。ワークステーションのプライマリ ログインは、Netware または Windows のいずれかを使用できます。

アプリケーションでサポートされるオペレーティング システムに加えて、ライセンス サーバは、Windows Server® 2016、Windows Server 2012、Windows Server 2012 R2 エディションで実行できます。

ハードウェア

メモリ

最小

- 8 GB

推奨:

- 16 GB

画面解像度

従来型ディスプレイ:

True Color 対応 1920 x 1080

高解像度および 4K ディスプレイ:

Windows 10、64 ビット システムでサポートされている最大 3840 x 2160 の解像度(対応するディスプレイ カードが必要)

ディスク空き容量

6.0 GB

ポインティング デバイス

マイクロソフト社製マウスまたは互換製品

マルチ プロセッサ

アプリケーションでサポート

ディスプレイ カード

最小

- 1 GB の GPU、帯域幅 29 GB/s、DirectX 11 互換

推奨:

- 4 GB の GPU、帯域幅 106 GB/s、DirectX 11 互換

プロッター/プリンター

システム プリンターと HDI を従来どおりサポート

アプリケーションを開発する際の対応コンパイラ

Visual Studio 2017 (Update 2 インストール済み。バージョン 15.7.5 以前)

インストーラー

MSI 5.0

ビルド

ロック形式 - FLEXnet

ロック/ライセンス管理

FLEXnet と Autodesk Licensing Service は、スタンドアロン バージョンとネットワーク バージョンの両方に使用されます。

共存インストール

対応

ソフトウェア

サポートされる言語

英語、フランス語、イタリア語、ドイツ語、スペイン語、ポルトガル語、日本語、韓国語、繁体字中国語、簡体字中国語、チェコ語、ポーランド語、ハンガリー語、ロシア語

ファイル形式の変更

ありません。

サポートされる DWG ファイル保存形式

AutoCAD R14、AutoCAD 2000、AutoCAD 2004、AutoCAD 2007、AutoCAD 2010、AutoCAD 2013、AutoCAD 2018。教育機関向けは、AutoCAD 2000/LT2000 図面形式を除き、商用版 AutoCAD と同じ形式。

サポートされる DXF ファイル保存形式

AutoCAD R12、AutoCAD 2000、AutoCAD 2004、AutoCAD 2007、AutoCAD 2010、AutoCAD 2013、AutoCAD 2018

DWG ファイルのセキュリティ

デジタル署名をサポート

対応図面サイズ

制限なし

オブジェクトの相互運用性(非 ACAD オブジェクト モデル)

新しいオブジェクトには、新しいイネーブラーが必要になることがあります。

.NET Framework

.NET Framework バージョン 4.7 以降

*OS が対応している場合は DirectX 11 を推奨

注: すべてのオートデスク製品の提供物を仮想化できるわけではないことに注意してください。製品を仮想化できるのは、当該提供物のアクセスおよび利用に適用され得る条件によって仮想化が明示的に許可されている場合に限りです。仮想化が許可されている場合、適用され得る条件で規定されるすべての条件と制限が適用されます。オートデスクは仮想化環境での製品の使用に関する情報を提供する場合があります。かかる情報は、お客様の便宜のためだけに「現状有姿」で提供され、エラーや不正確さを含む場合、または不完全な場合があります。オートデスクは、いかなる仮想化環境または仮想化技術でも、製品の使用に関して表明、保証、その他の約束を一切行いません。仮想化が許可され、仮想化することを選択した場合、お客様は、かかる使用に関するすべてのリスク(製品と、サードパーティ製仮想化技術とお客様の仮想化環境のいずれか一方またはその両方との間の非互換性が含まれるがこれに限定されない)を負います。詳細については、当社の使用規約をご覧ください。

関連項目:

AutoCAD の認定ハードウェア - このツールでは、推奨グラフィックス ハードウェアやドライバを検索できます。オートデスクではグラフィックス ハードウェアやドライバの検証を多数のオートデスク製品に対して実施しておりますが、ハードウェアの認定作業を実施していない製品があることをご承知おきください。AutoCAD 認定ハードウェアに関する FAQ

32 ビット版の廃止 - AutoCAD 2020 以降、AutoCAD の 32 ビット版は提供されなくなります。32 ビット版廃止の詳細は、Autodesk Knowledge Network を参照してください。